

多々納道子

教科	過去の出題全般, 数学	世界史・日本史
実施日	平成26年5月14日(水), 19日(月)	平成26年10月29日(水)
主な目的	<p>教員採用試験に出題される教科の中では、数学を苦手とする学生が多い。今回は数学に焦点を当て、島根県、鳥取県において昨年度に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題し、得点の傾向から自分のレベルを知り、今後の傾向と対策を検討するためのデータとする。試験問題のポイントを解説した。</p>	<p>教員採用試験に出題される教科の中で、日本史か世界史のどちらか一方のみ高校で学習した学生が多い。したがって、歴史は全体的に不得意という学生が多い。そこで世界史・日本史に学に焦点を当て、島根県、鳥取県において今年度実際に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題し、得点の傾向から自分のレベルを知り、今後の傾向と対策を検討するためのデータとする。試験問題のポイントを解説した。</p>
受講学生数	(19)名	(15)名

高橋哲也

教科	物理	数学
実施日	平成26年7年9日(水), 14日(月)・・・2回	平成27年1月14日(水)
主な目的	<p>物理は高校時代にあまり履修されていない学生も多くいる。そのため、物理に不得意な意識を持つ学生も多い。そこで物理に焦点を当て、島根県、鳥取県において今年度実際に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題した。自己採点させたのち、試験問題のポイントを解説し、少しでも不得意意識がなくなるように指導した。2回に分けて実施した。</p>	<p>数学は、物理と並んで不得意意識を持つ学生が多い。そこで数学に焦点を当て、島根県、鳥取県において今年度実際に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題した。自己採点させたのち、試験問題のポイントを解説し、数学に少しでも不得意意識がなくなるように指導した。</p>
受講学生数	(16)名	(13)名

教科	英語	政治・経済・国際関係
実施日	平成26年9月24日(水)、29日(月)・・・2回	平成26年12月10日(水)
主な目的	<p>これからの時代、教員採用試験のみならず、英語は必須である。</p> <p>過去の家政研究室在学生在が教員採用試験を受験したことがある島根県、鳥取県、岡山県、兵庫県において2011～2014年度に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題した。出題の傾向を知るとともに、現時点での自分のレベルを把握し、今後の傾向と対策を検討するためのデータに資することを目的とした。過去問題のポイントを解説するとともに、普段から英語に親しみ、読解力を伸ばす日々の工夫について説明した。</p>	<p>過去の家政研究室在学生在が教員採用試験を受験したことがある島根県、鳥取県、岡山県、兵庫県において2011～2014年度に実際に出題された問題に加えて、「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題した。</p> <p>試験問題のポイントを解説するとともに、政治・経済・国際関係の問題は、特に、時事問題に関係した問題が出題されることが多い傾向にあるため、毎日意識して新聞等を読む等の努力をするよう指導した。</p>
受講学生数	(15)名	(15)名

鶴永陽子

教科	国語	過去の出題全般
実施日	平成26年6年11日(水)	平成26年11月26日(水)
主な目的	<p>国語は、教員採用試験に出題される教科の中で問題数が多い。そこで、今回は国語について、島根県、鳥取県において2011～2014年度に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題した。島根および鳥取の出題の傾向を知るとともに、現時点での自分のレベルを把握し、今後の傾向と対策を検討するためのデータに資することを目的とした。過去問題のポイントを解説した。</p>	<p>化学は、物理と並んで理科の中では不得意意識を持つ学生が多い。そこで化学に焦点を当て、島根県において今年度実際に実際に出題された問題に加えて「教員採用試験セサミノート一般教養」から出題した。自己採点させたのち、試験問題のポイントを解説し、化学に少しでも不得意意識がなくなるように指導した。</p>
受講学生数	(19)名	(14)名